イベント情報

＜炭焼き体験＞

【日時】
火入れ
平成２０年３月　８日（土）
平成２０年３月１５日（土）
各日とも 13:00 ～ 15:00
炭出し
平成２０年３月　９日（日）
平成２０年３月１６日（日）
各日とも 10:00 ～ 12:00
【定員】１５名（先着順）
【内容】１日だけの参加もＯＫ！
余熱で焼き芋も作れます。
【問い合わせ】
フォレストパークあだたら
ＴＥＬ：０２４３－４８－２０４０

＜冬の自然観察会＞

【日時】
平成２０年３月２４日（月）
10:00 ～ 12:00

【定員】２０名（先着順）
【内容】冬の樹木や越冬昆虫、動物の足跡を観察する。

【参加費】５００円（保険料込み）
【問い合わせ】
夕日ヶ丘森花倶楽部事務局
（鏡が池碧山亭内）
ＴＥＬ：０２４３－２４－２００８
ＦＡＸ：０２４３－２４－２９２９

＜プロジェクトワイルド
エデュケーター養成講習会＞

【日時】平成２０年３月１日（土）
9:00 ～ 16:00
【場所】会津自然の家
【定員】２０名（先着順）
【参加費】８０００円（テキスト代込み）

【内容】
「プロジェクトワイルド」はアメリカで開発された環境教育プログラム。　テキストはボランティア活動で使え　るアクティビティ満載です。
【問い合わせ】
NPO 法人わかば自然楽校
ＴＥＬ：０７０－５４７２－２１４８

助成金情報

締め切り間近です！
＜森林ボランティア団体活動支援事業＞

【締切日】平成２０年２月２９日（金）
【問い合わせ】
福島県森林林業領域担い手緑化グループ
ＴＥＬ：０２４－５２１－７４２５
ＨＰアドレス
http://www.pref.fukushima.jp/ni_r/n_index.htm

情報をお寄せください！

森林ボランティアサポートセンターでは、森林に関する様々な情報（森林整備活動やクラフト体験といったイベント、森林整備活動を行えるフィールド、保険、助成金など）を募集しています。
また、「こんな情報をホームページや新聞に載せたらいいのでは？」「あの団体を紹介して欲しい」など、本紙に関するご意見・ご感想もお待ちしております。
どうぞよろしくお願いいたします。

送り先　Ｅメール：info@f-vfsc.com
ＦＡＸ：０２４３－６８－２０６０

記入事項　お名前（ふりがな）、連絡先等
ご意見、ご感想、森林に関する情報など

募集・お知らせ

郡山市市民活動サポートセンター（愛称：アシストパーク郡山）さんでは、平成１９年度に「市民自主企画講座・イベント」の認定を行い、①アシストパークとの共催、②郡山市が所管する公共施設の利用手配、③アシストパーク備品等の優先的使用、④新聞社等広報活動協力、⑤会議等へのスタッフ派遣といった支援を行なってこられたそうです。平成２０年度もこれらに近い内容での支援を考えていらっしゃるとのこと。対象は郡山市内を中心に活動されている団体・グループ・個人に限られるとのことです。ご興味ある方は、平成２０年４月以降にお問い合わせください！

「アシストパーク郡山」とは？
自発的に地域や社会の課題解決に取り組む市民活動が、健全に発展するための環境づくりを目的として、平成１８年４月１日に郡山市役所が開設した施設。郡山駅前ビッグアイ６階にあり、様々な支援を行っている。
（郡山市役所ホームページより　一部改変）

保険について

森林整備、木工クラフト、自然観察、講演会、美化活動など、森林づくりに関わるボランティア活動は多岐にわたります。こうした活動を末永く楽しく続けるためには、なによりも安全第一を心がけることが大切です。みなさんにとっては常識なのかもしれませんが、今回は保険について調べてみました。

＜ボランティア本人のケガ＞
何よりもまず、自分自身の危機管理が大事です。個人的に生命保険や医療保険にご加入なら、それらとセットになった傷害保険に加入するのも一つの方法です。もしも、何らかの団体に所属して活動されているのなら、団体で保険に加入することをお勧めします。広く知られているのは、地域の社会福祉協議会が窓口となっている「ボランティア活動保険」です。社会福祉協議会に団体登録し、年間保険料を支払えば加入できます。ただし、有償ボランティア、野焼き、山焼き、チェーンソー作業は対象外となります。

＜一般参加者のケガ＞
ボランティア団体のメンバーだけではなく、広く参加者を募って活動する場合は、一般参加者のケガに対応した保険に加入する必要があります。一般的なのは保険会社が取り扱う「レクリエーション保険」です。活動回数が少ないのなら行事ごとに加入する、活動回数が多いのなら年間加入とするなど、各団体の活動状況に応じて選択できます。団体としての活動頻度が少ないのなら（例えば年１～２回の行事のためのボランティア団体など）、ボランティア本人のケガについてもレクリエーション保険でカバーした方が割安かもしれません。また、宿泊を伴う活動の場合は、「国内旅行保険」も選択肢の一つです。この保険なら軽登山にも適用されます。ただし、どちらもチェーンソーを使った活動は対象外となります。

紙面がなくなってしまいました。次号では「賠償責任保険」や「チェーンソーに対応した保険」をご紹介いたします。

編集後記

森林活動の実践者には中高年の方が多く見られますが、今回紙面に登場されたわかば自然楽校の五十嵐さんは、年の頃が三十歳代前半の若さ溢れる方。ご活躍が期待されます。若いっていいなぁ。
（弦間げんま）

保険について調べたところ、森林ボランティア活動が対象となる保険商品が少ないことに驚きました。数ある産業の中でも林業は最も危険度が高い生業です。くれぐれも安全第一でご活躍ください。
（掃部かもん）

遅めのお正月休暇を利用して九州へ行ってきました！お土産に買ったお菓子にコウモリ柄の商標がついており、それを見た掃部が中身よりも箱や包み紙を大事そうにしまっておりました！私には理解できない行動です。
（桑原くわはら）

問合せ先
福島県森林ボランティアサポートセンター
開館時間　９：００～１７：００
〒969-1302
福島県安達郡大玉村玉井字長久保 68
ふくしま県民の森「フォレストパークあだたら」
ビジターセンター内
TEL 0243-48-2040
FAX 0243-68-2060
ホームページ http://www.f-vfsc.com/
メール info@f-vfsc.com

サポートセンターまでのアクセス
東北自動車道二本松ＩＣから車で約 20 分
本　宮ＩＣから車で約 20 分
※公共交通機関はございませんので
お気をつけてお車でお越しください。

「森ボラ新聞」は古紙70%の再生紙を使用しています。